



地域担当職員が行く！  
地域活動の取材レポート

南桜塚小学校区

# 防災セミナー

主催団体：南桜塚校区地域連絡協議会（防災部会）

## 事業の概要

日時：平成 29 年（2017 年）6 月 20 日  
午前 10 時～午後 5 時  
場所：北淡震災記念公園／野島断層保存館  
参加者：39 名

## 事業内容

北淡震災記念公園の見学

## 当日の様子

南桜塚校区地域連絡協議会では、平成 27 年の設立以降、防災・防犯に特化した取組みをすすめています。中でも校区全体の防災訓練（避難所開設訓練）は、協議会の最も大きな事業であり、過去 3 回実施してきました。昨年からは、協議会の防災セミナーを計画しており、今回は、日々の防災意識の向上を目的に、防災部会員を中心にしたメンバーで阪神淡路大震災の爪跡が残る北淡震災記念公園を見学しました。



### <語り部の体験談を聞く>

旧北淡町にお住いの語り部さんが、被災直後の町、住民の状況、避難所の様子を語ってくださいました。この町は当時、「誰がどこで寝ているのか」まで近隣住民が把握しているほど、ご近所付き合いが活発だったため、行方不明者を出すことがなかったそうです。現在は個人情報やプライバシーの問題がある中、コミュニティづくりが課題になるだろうとおっしゃっていました。また、有事の際に必要なことは率先して避難すること、最善を尽くすこと、想定に囚われないことだと教えてくださいました。



### <施設見学>

22 年前の震災で発生した断層が、そのまま保存されている野島断層保存館を見学しました。地震の規模の大きさを痛感しました。

### <震災体験館>

直下型地震と海溝型地震の揺れの違いを体感しました。

語り部さんの講演を聞き、野島断層を見学することで、改めて防災の大切さに触れました。語り部さんの話にもありましたが、「阪神淡路大震災は 22 年も前の事だから。」と震災の記憶を風化させるのではなく、いつまでも忘れないことが防災意識の向上につながる感じました。

